

緑 峰 図書館だより

平成 30 年 4 月 10 日（火）発行

ルールを守って
大いに図書館を
活用してください

進級おめでとう

2. 3年生の皆さん、進級おめでとうございます。
新年度が、より充実したものになるように
緑峰図書館も様々にサポートいたします。

改めて ◎図書館利用案内 を確認してください

- ・開館時間 8:00～16:40（朝SHR前、昼休み、放課後）
- ・借りる時 貸し出してほしい本を持って、学年とクラスと名前をカウンター係に告げる
※係がいるときのみ借りられます
- ・返す時 カウンターのボックスに置く ※係が不在でも構いません
- ・期間 2週間（長期休業の時は始業式後まで）
- ・冊数 5冊（長期休業の時は無制限）
- ・リクエスト 用紙はカウンターにあります 常時受付中
- ・予約 読みたい本が貸出中の時は、カウンターで予約ができます
返却されたらすぐにお知らせします
- ・調べもの ○○について調べたい、△△に関係する本が読みたい…などは、カウンター係に相談してください

※ 図書館は利用者の秘密を厳守いたします

利用のマナー

- ☞携帯電話はマナーモードに 通話は廊下で
- ☞飲食は厳禁
- ☞盛り上がりすぎ注意 私語は小さな声で
- ☞本を大切に
- ☞本を破損したり、汚したり、失くしてしまった時は速やかに申し出る

一人でもルールを守れない人がいると、現在のような開館が難しくなります
公共の場所は、決まりを守って活用することが大切です

現在図書館では…ビギナーズ本の特集中です。

春から何か新しいことを始めようと思っている人に向けて、書かれた本を集めてみました。

検定・楽器・スポーツ・創作活動…参考にしてみてください。

リクエスト本も随時受け付けています。

新着図書

総記

人生にゆとりを生み出す知の整理術

藤原智美

哲学

「本当の大人」になるための心理学

諸富祥彦

10年後、君に仕事はあるのか？

藤原和博

生きていくあなたへ

日野原重明

座敷わらしに好かれる部屋 貧乏神が取りつく部屋

伊藤勇司

歴史

人生の困難を突破する力

小野寺佑太

人生を切り開く！西郷隆盛の言葉100

扶桑社

アイヌ語地名と日本列島 人が来た道

筒井功

ひとたびてつたび

米屋こうじ

社会科学

ぼくは13歳、任務は自爆テロ。

永井陽右

きょうも傍聴席にいます

朝日新聞社会部

行動経済まんが ヘンテコノミクス

佐藤雅彦ほか

世界を動かす100の技術

日経BP社

だから、居場所が欲しかった

水谷竹秀

学校では教えてくれない差別と排除の話

安田浩一

漂流女子

中島かおり

優れたリーダーはみな小心者である

荒川詔四

自然科学

寿命の9割は腸で決まる

松生恒夫

寝てもとれない疲れをとる本

中根 一

「国境なき医師団」を見に行く

いとうせいこう

技術

パパッと楽しく、貯め上手

わたしの「お金」ルール

インプレス編集部

いのち愛しむ、人生キッチン

桧山タミ

詳解2級ボイラー技士

コンデックス情報研究所

自宅でできるライザップ リズムトレーニング

ライザップ

産業

田舎の力が未来をつくる

金丸弘美

仕事が速い人はどんなメールを書いているのか

平野友朗

芸術

ベース・マガジン 一生使えるベース基礎トレ本

板谷直樹

効く筋トレ・効かない筋トレ

荒川祐志

ちはやふる 37

末次由紀

義男の空 11

AIRDIVE

悠久の宙

KAGAYA

風景写真の正しい撮り方

CAPA&デジキャパ編集部

文学

騙し絵の牙

塩田武士

崩れる脳を抱きしめて

知念実希人

タンゴ・イン・ザ・ダーク

サクラ・ヒロ

コーヒーが冷めないうちに

川口俊和

面白い本がたくさん入りました
興味を引かれるものが
きっと見つかるはずです
ぜひ足を運んでみてください

至急、返却を!!

現在、図書館で本を借りていて返却期限の過ぎている人は、一度返却してください。貸出延長の手続きなどもありますので、相談してください。まずは期限を守りましょう！

ビブリオバトルのお知らせ

今年度も緑峰ビブリオ開催します。

第1回目は5月上旬予定です。

進学・就職に向けて自己表現力を鍛える場として、ぜひ参加してください。アピールする場になれること、楽しむことが一番です。

発表希望者は図書館まで！

ちょっと図書館から

子どもの頃の読書活動が多い大人ほど『未来志向』『社会性』『意欲・関心』『文化的作法・教養』『市民性』のすべてにおいて現在の意欲や能力が高い—これは国立青少年教育振興機構が実施した調査によるものです。

特に就学前から小学校低学年の「家族から昔話を聞いた」「読み聞かせをしてもらった」といった活動と、成人の『文化的作法・教養』との関係が強い傾向にあります。

これは、幼い子に限ったことではなく、中高生にも同様の効果が期待できるとの報告があります。

さあ今から始めましょう。“読みたい本を読む”でOKです。